

全国学校ギター合奏コンクール 2024 審査講評

B-4 番 団体名： 八千代松陰高等学校ギター部＜指揮：星原愛＞

自由曲 曲名： ギター讃歌／中林淳眞

審査員名	自由曲
新堀	マナー○ アナリーゼ○ 技術○ 音色△ 指揮△ 指揮入り口、余分拍打ちは不要。第1拍目の上下動が大切な曲です。ズーンと来ない。ギタロン4～5名入ると楽しさ倍増します。歯切れをもっと出すには、チェンバロギターかまたはプライムパートに一本でもソプラノギターを入れると一変します。指揮台を用いるなら棒の向きを工夫してください。ソロ入り○
竹内	テンポが安定していなかったように感じた。16分音符が出てきても、音価が細かくなったことによる緊迫感のようなものに、特につながる様子もなく、音楽がやや固まりで動いていたのが気になった。バスラインも大切にしてほしい。
猿谷	「松蔭ギターサウンドをお楽しみください」のギターはいらない。指揮者のすそが短い。アンサンブルでどのパート(音域)を強調したいのか不明。それは曲の部分についても同じ。
堀	基本の音質は楽器が良く鳴り、遠くまで美しく届く弾き方を研究されてはいかがでしょうか？その上でより柔らかく、より硬く、とバリエーションをつけるといいと思います。指揮と演奏が一体になっていて良いですが、指揮は他団体、他楽器に対しても通用するバトンテクニック・指揮法を追究されるといいと思います。演奏するということは楽譜から音世界を読み取り再現することです。それを解像度高く実現するためにテクニックを養い、奏者の個性と伴って聴衆に伝わるものだと思います。
柴田	指揮 6 あの棒ではインザッツがとりにくい。全体に元気は良いが、変化に乏しく雑になりやすい。
中島	マナー70 アナリーゼ70 技術65 音色60 指揮30 曲の出だし、独特な指揮に驚かされた(1拍目とアウフタクトが不明確)。左手の使い方は良い。音色はクリアで明るい、深みに欠ける。技術は消音を徹底したい。ぼやける。

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール 2024 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-16-14

Tel.03-3530-5341